

癌化学療法輸液約束処方 肛1

癌種 肛門癌（肛門管癌、扁平上皮癌）

レジメン名 肛1 5Fu + MMC + RT

薬品名（商品名）	一般名	略号	標準投与量	投与経路	投与時間	投与日	1コースの期間
フルオロウラシル	フルオロウラシル	5Fu	1000 mg/m ²	div	24 h	DAY 1-4, 29-32	35日間
マイトマイシンC	マイトマイシン	MMC	10 mg/m ²	div	5分	DAY 1, 29	
放射線	-	RT		-	-	5日/週, 4~5週, 計45Gy以上	

【 DAY 1, 29 】

末梢またはCIV

① NS 1000 ml + フルオロウラシル mg + メトクロプラミド 2A

【 DAY 2,3,4, 30,31,32 】

末梢またはCIV

① NS 1000 ml + フルオロウラシル mg + メトクロプラミド 2A / 24h

② NS 50 ml / 5分 (Day 4, Day 32のみ)

側管 div

② NS 50ml + デキサート 1V + アロキシ 1V / 5分

③ NS 50ml + マイトマイシンC mg / 5分

④ NS 50ml / 5分

【 備考 】

①化学放射線療法初日は、少なくとも放射線治療を行う2時間前に、5Fu の投与を開始する。

②放射線治療中の吐き気対策： Rp 1) グラニセトロンゼリー (2mg) 1錠 / 1 × 朝食後 7日/週

Rp 2) **デカドロン (0.5mg) 8錠** / 1 × 朝食後 7日/週

【減量基準: 80歳以上の高齢者】

5Fu 750 mg/m², MMC 10mg/m²

H26.10.31作成